平成24年度商工会議所重

震災から1年が経過し、沿岸地域を中心とした被災地のスピ ドある復旧・復興を目指して、復興庁宮城復興局・宮城県・仙 台市など関係諸機関との連携強化を図りながら、当所復興推進 委員会における提言に沿って、復興予算を生きたお金として域 内で循環させ、復興の基盤となる地域経済の再生を進めます。

また、仙台が宮城、東北の復興を支えるという共通認識の下、 地域商工業者がダイナミックな経済活動を展開できるよう、地 域総合経済団体として積極的な事業活動を展開します。

仙台商工会議所「中期ビジョン」(平成22~24年度)

「企業活力」

「地域力」

「組織力」

1

地域商工業者とともに、 3つの力を着実に高めます!

関等との協力で進めます。 くりを実現するための取り組みを関係機 県における復旧・復興を後押しするとと 一歩進んだ付加価値の高いものづ

ロジェクト」の展開等を通じて、

援事業」や を活用した

「大学等保有PC再生寄贈プ 「遊休機械無償マッチング支 全国

五一四商工会議所のネットワー

広域的な被災地支援活動 積極展開

等によって新事業の展開や雇用創出を支援します。 業の体質強化を図ります。 を図るとともに、 復旧・復興に向けた資金繰り支援を通じて、地元中小企 **各種施策の説明会開催や情報提供**を通じて利活用促進 さらに、復興に関する助成金や補助金など、新たな 企業の創業・経営革新、企業誘致支援

じて、

経営基盤強化を図ります。

被災三

応した**専門経営相談機能の強化**を図るとともに、「**マル経」の震災対応特枠**及び仙台市 地域中小企業への 経営支援強化及び雇用支援

の利子補給制度や、

地元金融機関との連携などによる

…二重ローン問題をはじめとした震災関連の経営相談に対応するため、個別案件に対

海外における販路拡大支援などを通 体との連携による開催、 本市や展示会への参加支援や関係団 るとともに、首都圏等で行われる見 の開催により相互ビジネス交流を図 様々なテーマ設定による会員交流会 …全会員を対象とした会員の集いや 3 市場開拓・販路拡大支援 中小企業の

地元中小企業の異業種交流

6

《企業活力》

4 政策提言・要望活動の展開 現場の声に即応し た

場の声 …復旧 な対応を行政に強く働きかけます。 レキ処理受け入れ自治体拡充などの早急 の適用期限延長など諸施策の実現や、 速な情報収集と的確な意見の反映に努 特に宮城復興局 鉄道・通信網など、 地下鉄東西線および仙台都市圏道路 **一を的確に汲み取り、** ・復興の局面に応じて変化する現 また、 仙台空港、 への職員派遣により、 復興推進及び将 各種支援制度 仙台国際貿易 ガ

来の災害への備えの要となる産業基盤の整備と利用促進に努めます

5 民間活力導 興の推進

地域再生と厚みのある経済社会の実現を促 活力を生かして、 国際貿易港や仙台空港などについ 業のビジネスチャンスを拡大するため 進するため、 区 マッチングを支援します。 |制度を活用した企業誘致をバネとし 次産業及び次世代エネル 地域の復興を推進します。 進出企業のサポートや地 その役割と利便性を向 さらには、 デー ても民間 などの 仙 元企 て、 \mathcal{O} 台

6 地域固 まちづくりの推進 有の魅力を生

意見反映を図るとともに、 台城など青葉山エリアの 地 下鉄 東西線沿 線 0) ま 一体的 ちづくり 震災の記憶を こな整備 や 0) 仙

化支援、 強化に努めます まった商店街の活性 核としての評価が高 コミュニティー アル に仙台の都市 の賑わい創出、 展開等を通じ、 かしたまちづくり 災を契機に 「**まちゼミ**」など 環として実施す ホールの整備、 地域資源を いメ 地 0) 地 中 域 モ 並

化させな

【平成24年度 一般会計予算構成】

3億9,146万円

会費 2億3,510万円

事業収入

,840万円

交付金

雑収入 632万円 1.6% 繰入金 350万円 0.9%

繰越金 3,491万円 8.9%

20.0%

収入の部

特商負担金

1,443万円

3.7%

1,880万円 4.8%

支出の部

予備費 50万円 0.1%

事業費

2億660万円 52.8%

2,940万円 804万円 2,196万円 1,100万円 185万円 715万円 220万円 105万円 2,920万円 4,330万円 4,330万円 640万円

640万円 640万円 320万円

積立金 1,100万円 2.8%

7,644万円 19.5%

震災復興支援対策費 商工業対策費 観光対策費 部会事業・会員交流費 交通運輸対策費 情報化対策費 国際主要费

山報事業質 人材育成·商工技術振興費 会員対策費 法定台帳作成管理費 運営事業費 渉外費

調査事業費 広報事業費

繰入金

管理費 9,692万円

24.8%

8 会員間の団結を深めるための 取り組み

かし ::全国 所七三○○会員のスケー よるニーズ掌握と事業反映に努めます。 ネットワー 員による会員訪問や会員アンケー· 会員組織強化に努めるとともに、 た要望活動などの事業展開を図る 五. 四 ·クはもちろん、 商工会議所 ルメリットを 仙 台商 八 /万会員 工会議 全 生 0

交流人口拡大を目指し の情報発信 た

で地域 のイン : 平 学会等のコンベンション誘致や海外から りネットワーク」の活動、「東北六魂祭」(五 安全安心を一丸となって国内外へ情報 月盛岡)、 の四季ごとの祭りで構成する「 ションキャンペ 信を行います。 る機会をとらえ、 有機的に結び付けるとともに、国際会議 レキャンペーンの実施 成 Ó バウンドを含めた交流人口の拡 士 活力を高めます。 東北観光博」 五年 レン 仙 台・ 風評被害払拭に向けて D C 宮城デス などの取り組みを 四~ また、 六月)、 に向けたプ 「東北まつ テ 、イネ あら 東北 大

飛翔 2012年4月号 ●